

製品名: PELP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03141**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.65mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 120 kDa; Observed MW: 160 kDa

抗原情報

遺伝子名	PELP1
別名	HMX3; MNAR; P160; PELP1; PELP1 proline glutamic acid leucine rich protein 1; PELP1 proline- glutamic
遺伝子 ID	27043
SwissProt ID	Q8IZL8
免疫原	ヒト PELP1 の合成ペプチド

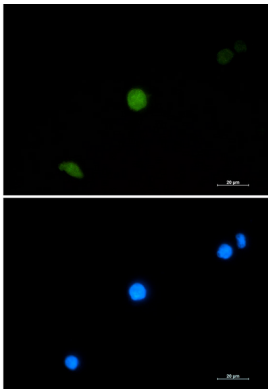
背景

この遺伝子は、エストロゲン受容体応答遺伝子の転写を共活性化し、他のホルモン受容体または配列特異的転写因子によって活性化される遺伝子を共抑制する転写因子をコードしています。この遺伝子の発現は、エストロゲン受容体ファミリーの両メンバーによって制御されています。この遺伝子は、いくつかの種類の癌の進行に関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

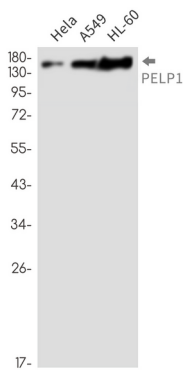
研究分野

シグナル伝達

画像データ



PELP1 抗体と DAPI (青) を使用した CEM 内の PELP1 (緑) の免疫細胞化学分析。



PELP1 抗体を使用した HeLa、A549、HL-60 溶解物中の PELP1 のウエスタン ブロット分析。